

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和5年6月28日			
岩手県知事 達増 拓也 様			
提出者 住 所 岩手県岩手郡雫石町大字繫第5地割字塩ヶ森175番地7			
氏 名 岩井建設株式会社 代表取締役 岩井 淳 電話番号 019-692-1181			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 10 項の規定に基づき、令和 4 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	岩井建設株式会社		
事業場の所在地	岩手県岩手郡雫石町大字繫第5地割字塩ヶ森175番地7		
事業の種類	総合工事業 廃棄物処理業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1064 t	全処理委託量	105 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	959 t	優良認定処理業者への処理委託量	63 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	15 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	959 t	認定熱回収業者への処理委託量	55 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			



(様式第二号の三) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書 別添

(令和3年度)

単位:トン/年

廃棄物の種類	産業廃棄物 発生量の目標 (t/年)	計画の実施状況													
		①排出量	②自ら直接 再生利用 した量	③自ら直接 埋立処分又は 海洋投入処分 した量	④自ら 中間処理 した量	⑤ ④のうち 熱回収を 行った量	⑥自ら 中間処理 した後の残さ	⑦自ら 中間処理により 減量した量	⑧自ら 中間処理後 再生処理 した量	⑨自ら 中間処理後 自ら埋立処分 又は海洋投入 処分した量	⑩直接及び 自ら中間処理 した後の 委託処理量	⑪⑩のうち 優良認定処理 業者への 処理委託量	⑫ ⑩のうち 再生利用業者 への 処理委託量	⑬ ⑩のうち 熱回収認定 業者への 処理委託量	⑭⑩のうち 熱回収認定業者 以外の熱回収 を行う業者への 処理委託量
アスファルト廃材	950	1,055	0	0	1,055	0	0	1,055	1,055	0	0	0	0	0	0
コンクリート廃材	9	10	0	0	10	0	0	10	10	0	0	0	0	0	0
ガラス・陶磁器くず	18	21	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	0
がれき類	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0
管理型混合廃棄物	48	53	0	0	0	0	0	0	0	0	53	53	0	53	0
金属くず	7	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	8	0	0
水銀使用製品	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
ガラス・陶磁器くず (石膏ボード)	8	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	0	0	0
繊維くず	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0
廃プラスチック類	9	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0
木くず	6	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7	0	0
計	1,064	1,184	0	0	1,065	0	0	1,065	1,065	0	119	63	15	55	0

(様式第二号の三) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書 別添

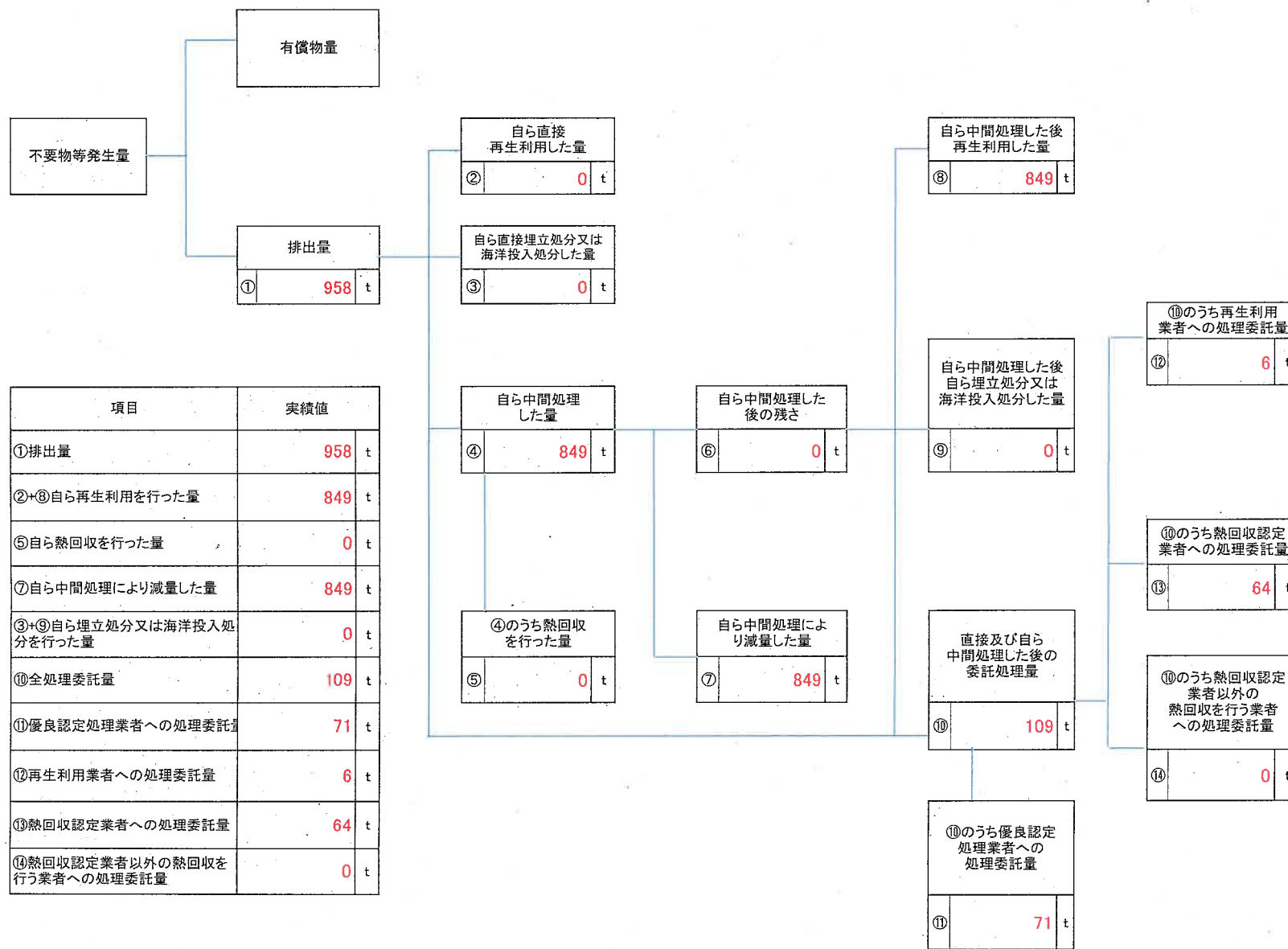
(令和4年度)

単位:トン/年

廃棄物の種類	産業廃棄物 発生量の目標 (t)	計画の実施状況													
		①排出量	②自ら直接 再生利用 した量	③自ら直接 埋立処分又は 海洋投入処分 した量	④自ら 中間処理 した量	⑤ ④のうち 熱回収を 行った量	⑥自ら 中間処理 した後の残さ	⑦自ら 中間処理により 減量した量	⑧自ら 中間処理後 再生処理 した量	⑨自ら 中間処理後 自ら埋立処分 又は海洋投入 処分した量	⑩直接及び 自ら中間処理 した後の 委託処理量	⑪⑩のうち 優良認定処理 業者への 処理委託量	⑫ ⑩のうち 再生利用業者 への 処理委託量	⑬ ⑩のうち 熱回収認定 業者への 処理委託量	⑭⑩のうち 熱回収認定業者 以外の熱回収 を行う業者への 処理委託量
アスファルト廃材	435	483	0	0	483	0	0	483	483	0	0	0	0	0	0
コンクリート廃材	329	366	0	0	366	0	0	366	366	0	0	0	0	0	0
ガラス・陶磁器くず	13	14	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0
がれき類	6	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0
管理型混合廃棄物	53	59	0	0	0	0	0	0	0	0	59	59	0	59	0
金属くず	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0
水銀使用製品	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
ガラス・陶磁器くず (石膏ボード)	10	11	0	0	0	0	0	0	0	0	11	11	0	0	0
繊維くず	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5	0
廃プラスチック類	5	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0
木くず	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0
計	861	958	0	0	849	0	0	849	849	0	109	71	6	64	0

計画の実施状況

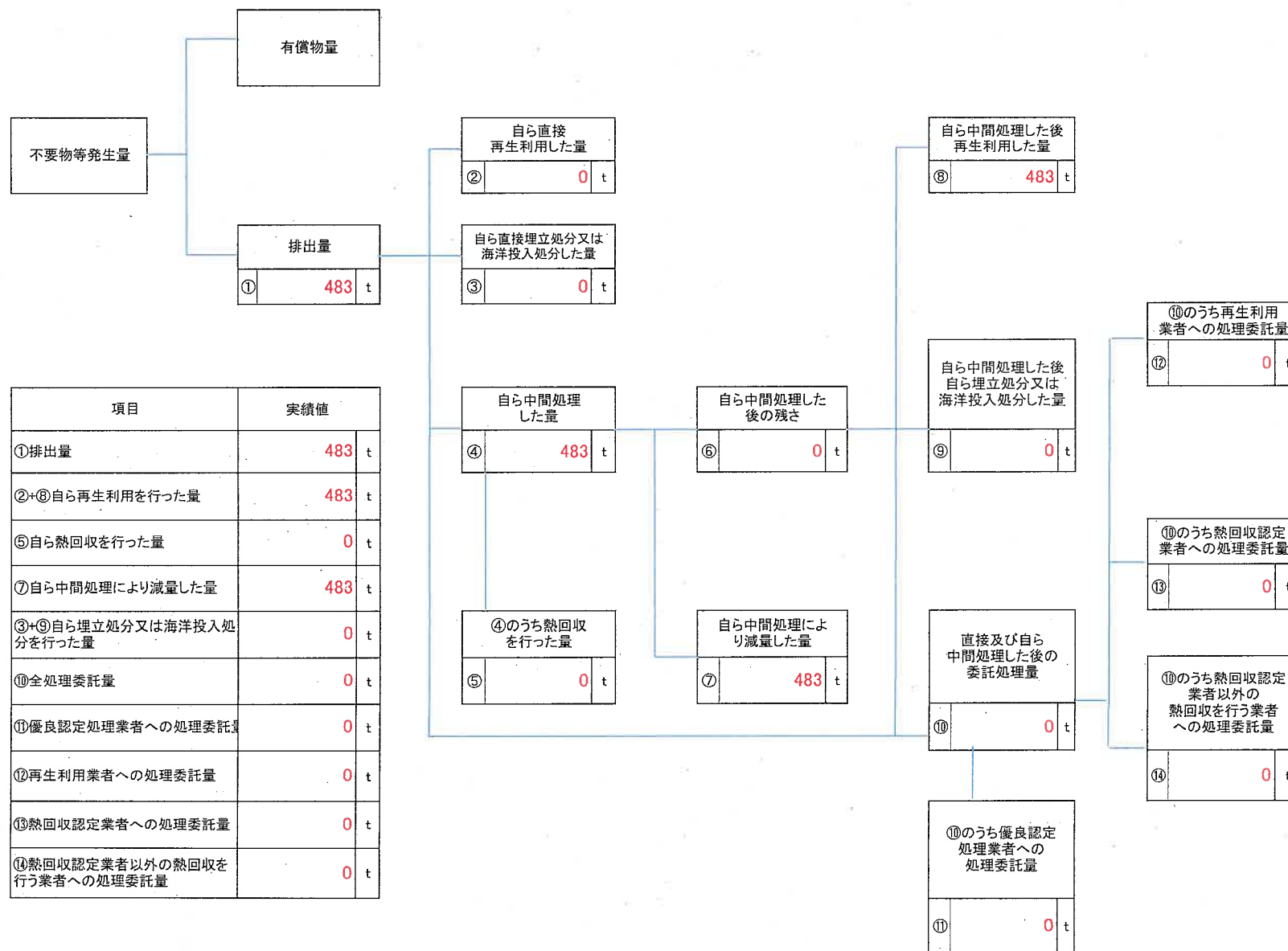
(産業廃棄物の種類: 全体)



(第2面)

計画の実施状況

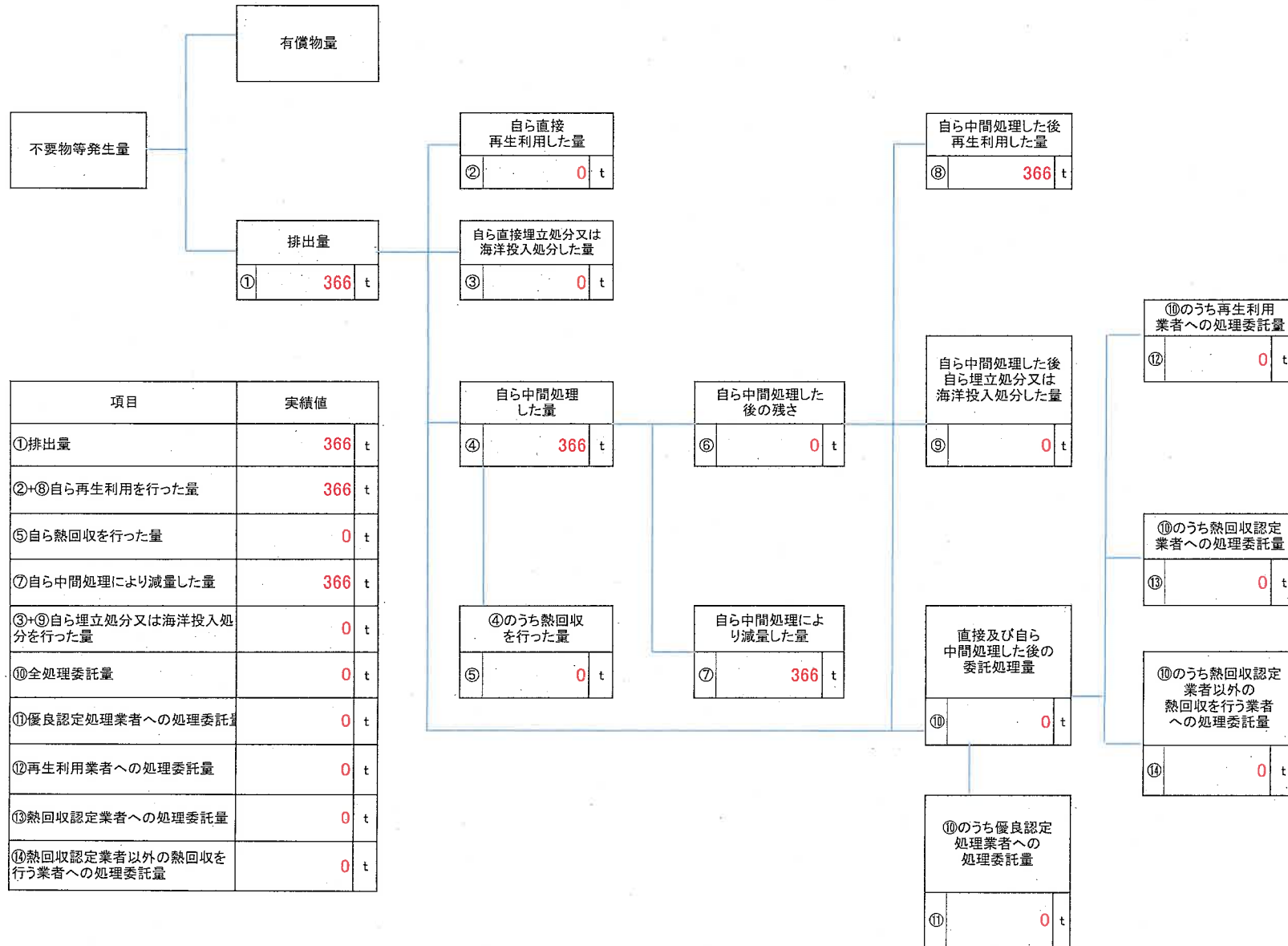
(産業廃棄物の種類: アスファルト廃材)



(第2面)

計画の実施状況

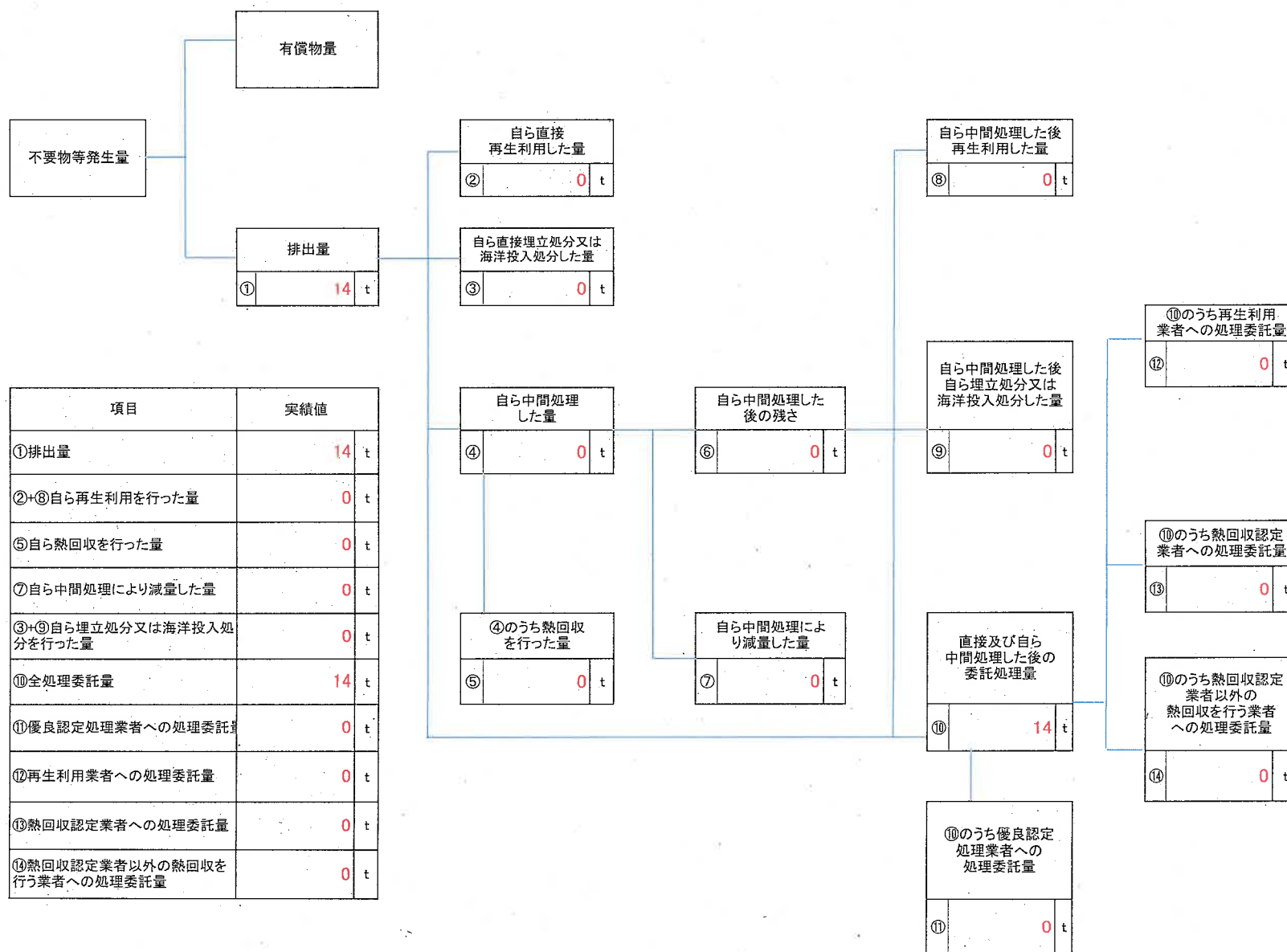
(産業廃棄物の種類: **コンクリート廃材**)



(第2面)

計画の実施状況

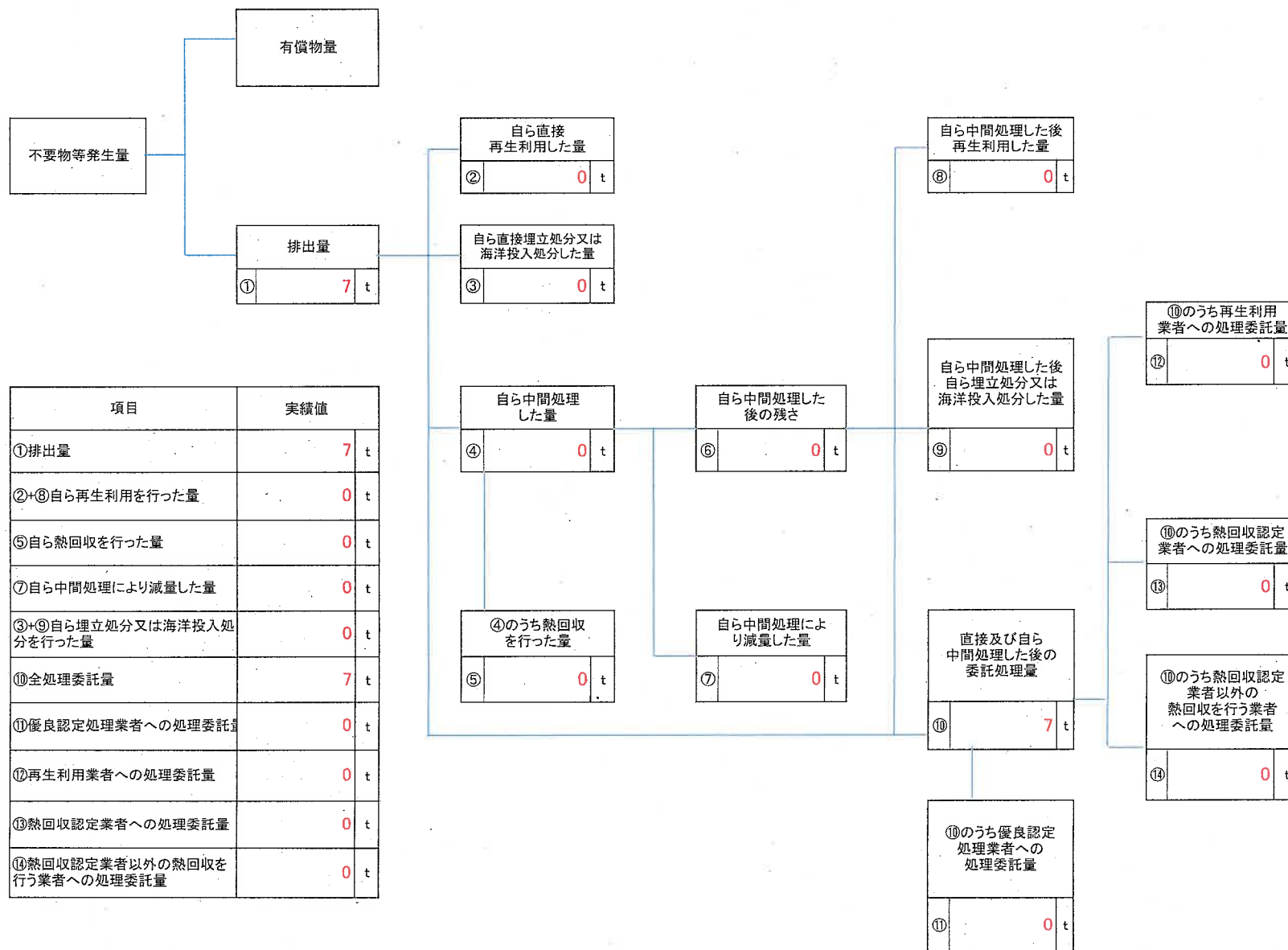
(産業廃棄物の種類: ガラス、陶磁器)



(第2面)

計画の実施状況

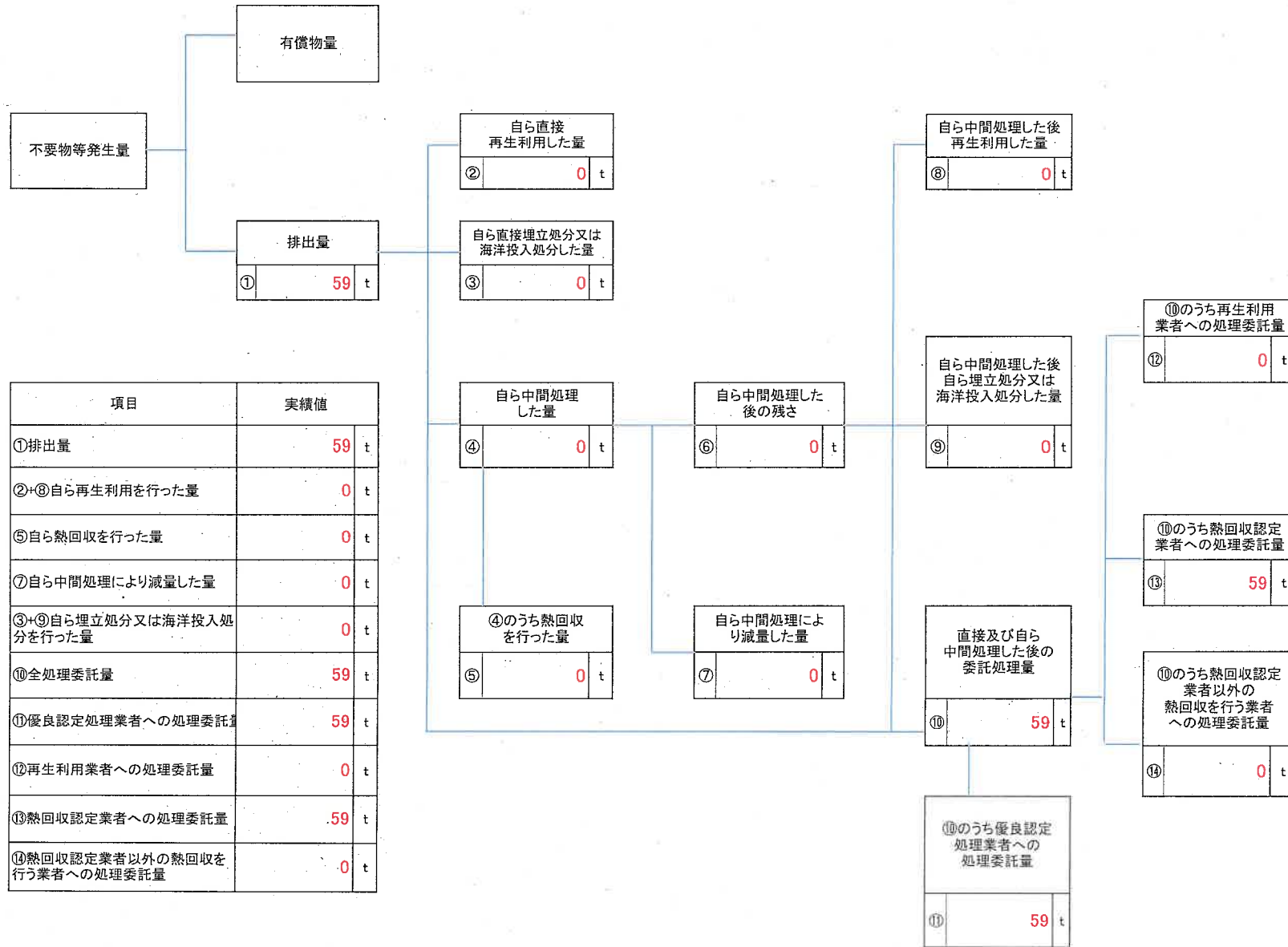
(産業廃棄物の種類: **がれき類**)



(第2面)

計画の実施状況

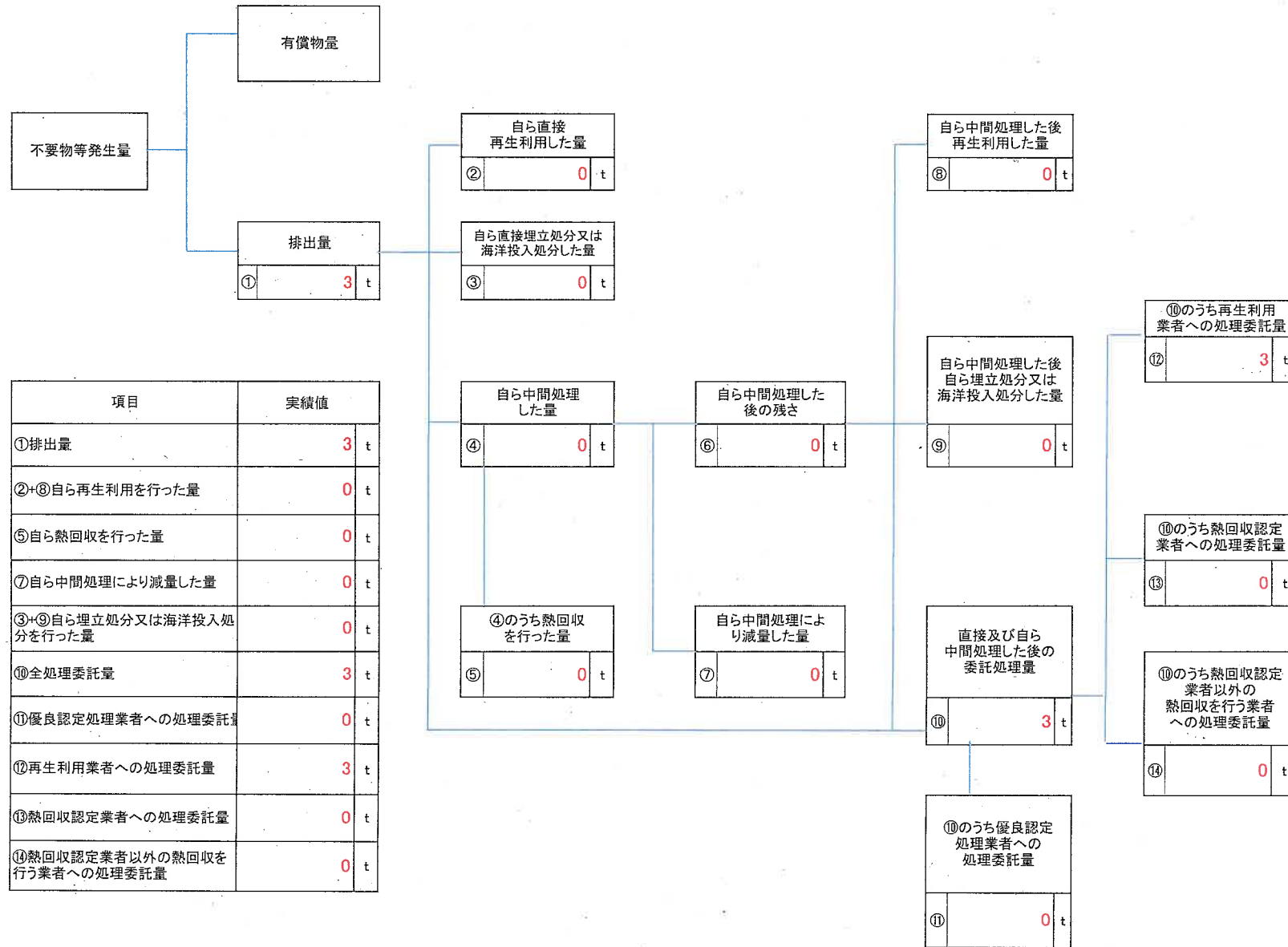
(産業廃棄物の種類: **管理型混合廃棄物**)



(第2面)

計画の実施状況

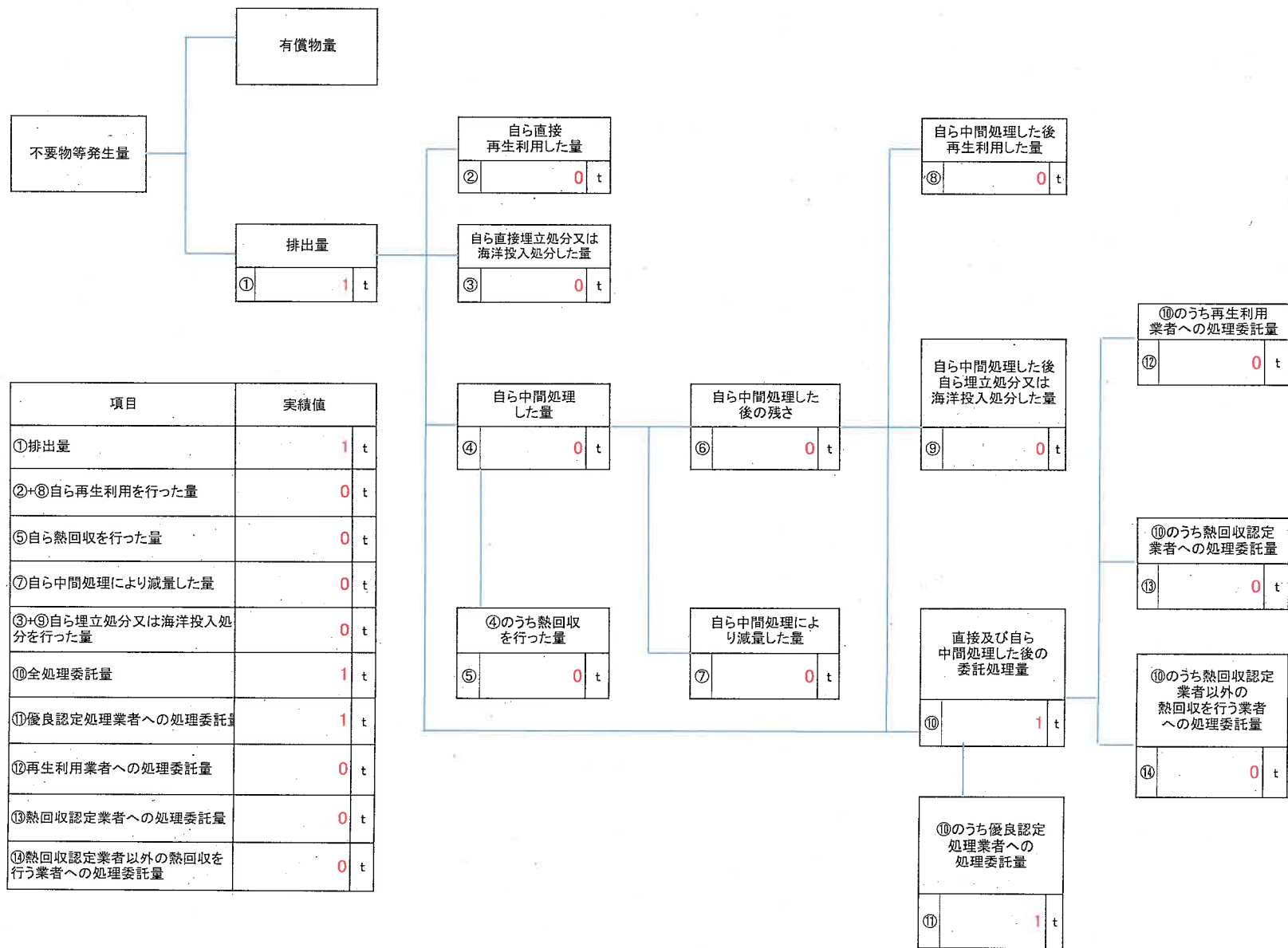
(産業廃棄物の種類: 金属くず)



(第2面)

計画の実施状況

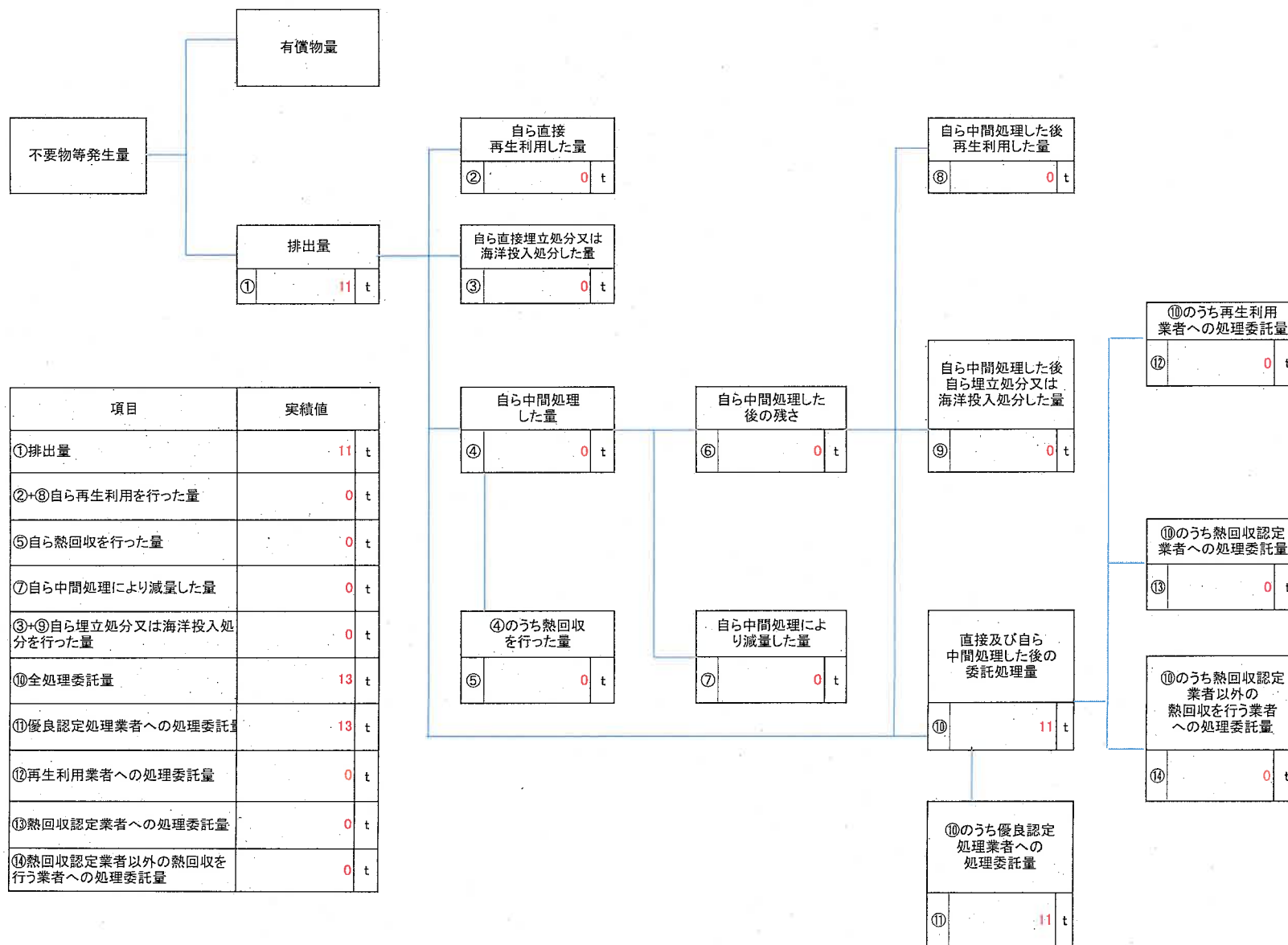
(産業廃棄物の種類: 水銀使用製品)



(第2面)

計画の実施状況

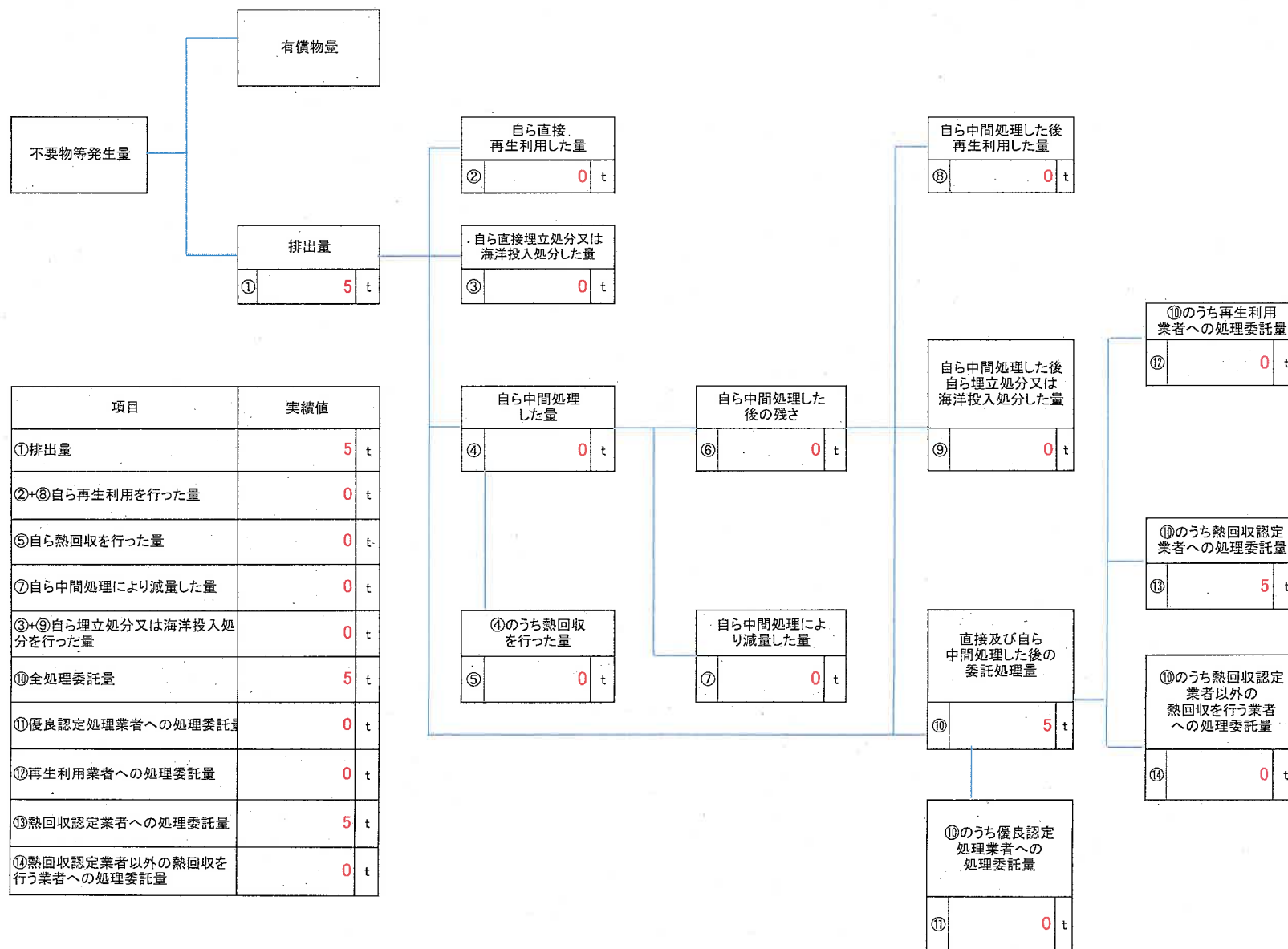
(産業廃棄物の種類: 石膏ボード)



(第2面)

計画の実施状況

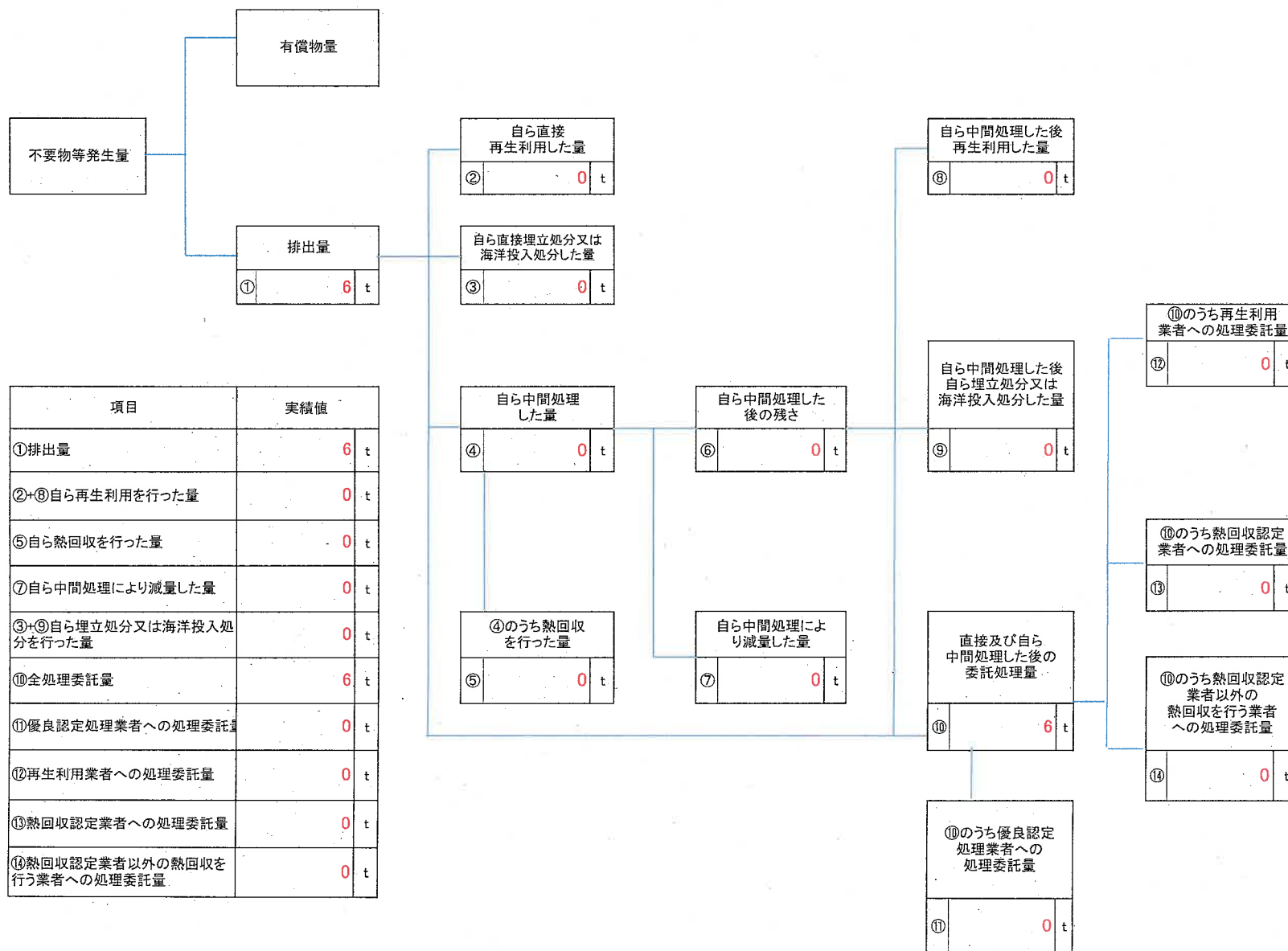
(産業廃棄物の種類: 繊維くず)



(第2面)

計画の実施状況

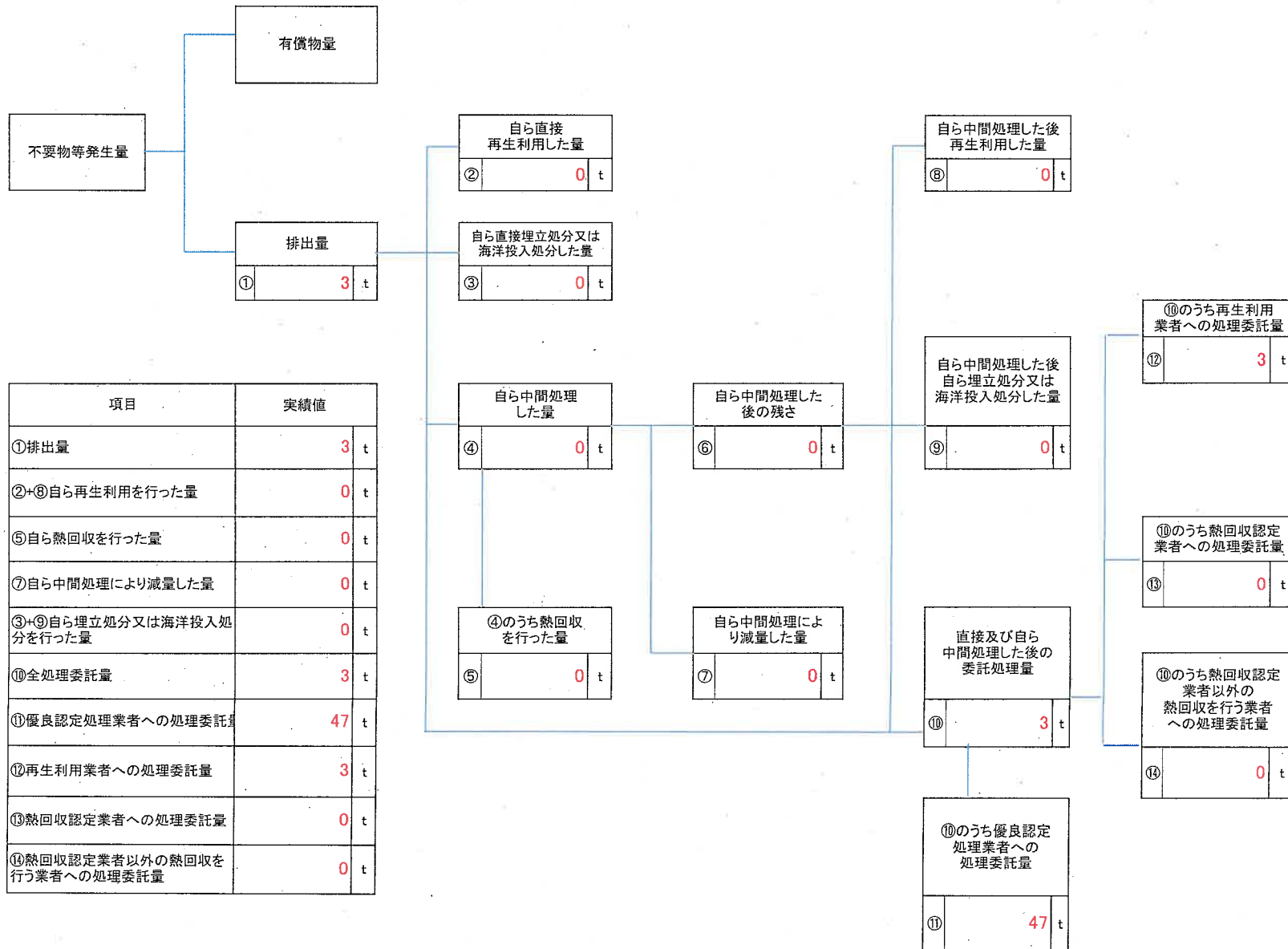
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



(第2面)

R4.4.1~R5.3.31

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
小田島組	7.76	1.65	3.61	2.82	2.37	2.19	5.88	1.47	3.27	-	-	23.93	23.93
7チーガル工業	9.03	26.36	2.46	6.33	-	-	10.10	3.29	4.77	1.98	0.71	4.98	69.73
岩手電力	-	-	-	-	-	-	-	-	4.27	2.05	6.61	8.02	5.66
イナズマ	-	-	-	-	-	-	4.68	-	2.45	-	-	-	8.59
伊勢工業	12.78	2.63	-	-	-	20.13	11.68	-	44.65	0.32	15.49	24.63	132.31
岩手工業	-	-	2.65	0.04	-	-	-	-	35.20	-	-	-	57.85
伊藤組	-	-	2.35	533.96	-	-	0.61	-	3.13	-	-	-	6.13
岩手建設工業	-	0.07	-	270.42	-	237.67	-	-	-	-	-	-	553.96
岩井建設中村V	48.86	-	-	2.59	-	-	-	-	-	-	-	-	508.09
上中屋敷重機	180.65	140.43	-	4.37	-	-	-	-	-	-	-	-	48.86
加藤工務店	3.13	-	-	-	-	-	-	1.73	2.10	-	-	-	5.08
共立研工業	2.14	8.48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	367.41
上澤田工業	-	0.65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.96
岡森建設	-	2.12	-	-	-	-	-	1.00	0.63	-	-	-	0.70
岡本建設	-	-	-	-	-	-	-	1.39	-	-	-	-	10.62
リッペン外	-	-	2.31	-	-	0.85	15.60	11.96	6.52	-	-	-	0.65
伊藤板金店	-	-	-	-	-	-	12.85	-	-	-	-	-	2.12
幸心産業	-	-	-	1.47	-	-	-	-	-	-	-	-	2.41
紫波興業	-	-	-	-	26.37	-	-	-	-	-	-	-	1.39
三伸鋼機	9.42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37.24
宇石砂利工業	2.64	-	0.27	12.48	2.87	3.09	-	-	0.17	-	-	-	32.93
昭栄建設	59.55	1.59	0.46	1.04	14.00	1.89	63.46	5.31	0.25	-	-	-	69.73
昭栄建設	-	-	25.29	9.39	81.59	115.13	4.16	4.61	-	-	-	-	121.22
St.S	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	240.17
0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.32
田中建設	43.59	21.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.32
建設重機建設	18.39	-	-	-	-	-	-	16.41	-	-	-	-	2.32
丹内建設	-	-	20.73	-	-	-	-	7.41	-	-	-	-	2.32
タイヤツリス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.32
天武総業	8.17	9.83	84.53	8.56	16.28	14.71	24.22	1.96	36.60	38.63	-	-	16.05
東北アルミ	2.78	17.16	4.94	-	12.15	5.28	-	21.71	19.55	21.82	2.44	5.75	383.94
中村興業	-	-	-	-	-	-	-	-	185.76	-	-	-	113.58
長澤興業	23.23	-	20.47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	185.76
日重建設	-	-	1.71	128.27	30.49	-	-	-	-	-	-	-	23.23
東野建設工業	-	-	-	-	2.23	-	-	-	122.89	-	-	-	20.47
大永	1.03	2.98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	285.52
ビルト遠藤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.23
ヒーロー	-	-	-	-	-	7.51	-	-	-	-	-	-	7.03
フエニス工業	1.20	7.78	9.05	0.73	13.83	11.58	-	-	2.75	1.62	-	-	0.83
丸水工業	2.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.24
岩手道路開発	-	-	-	-	-	-	3.12	0.94	-	-	-	-	0.24
緑が丘産業	-	-	-	0.49	0.72	-	-	-	-	-	-	-	2.88
明北産業	-	-	-	-	8.22	-	-	-	-	-	-	-	8.24
目録組	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.40
世紀東亜工業	-	11.76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.22
菱和建設	-	-	-	29.02	-	1.50	-	-	-	-	-	-	54.56
内澤建設	-	-	-	-	-	3.01	-	5.77	28.09	-	-	-	2.70
岩手建設	-	-	-	-	21.08	65.50	146.51	25.71	17.05	12.94	1.34	-	6.93
高清建設	-	-	-	-	-	1.13	-	0.81	-	1.80	1.53	-	290.13
上野地区水産開発	-	-	-	-	-	61.56	-	-	0.87	-	-	-	5.27
0	-	-	-	-	-	-	-	2.00	2.08	-	-	-	62.43
他社計	443.36	216.45	154.07	464.55	203.78	483.54	153.35	131.43	353.62	191.13	107.99	293.26	1,133.28
自社	1.35	1.47	0.58	1.60	1.77	370.01	73.14	-	-	-	-	-	3,196.52
計	444.70	217.92	163.76	466.17	393.91	495.02	201.87	215.50	356.00	193.04	121.22	293.26	3,562.97

合計
4,429,90
850,12
5,779,92

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。